【表紙】

【提出書類】	臨時報告書
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	2020年３月６日
【会社名】	株式会社アマナ
【英訳名】	amana inc.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長　　進藤　博信
【本店の所在の場所】	東京都品川区東品川二丁目２番43号
【電話番号】	03-3740-4011（代表）
【事務連絡者氏名】	取締役管理部門担当　　石亀　幸大
【最寄りの連絡場所】	東京都品川区東品川二丁目２番43号
【電話番号】	03-3740-4011（代表）
【事務連絡者氏名】	取締役管理部門担当　　石亀　幸大
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 （東京都中央区日本橋兜町２番１号）

1【提出理由】

当社及び当社グループの財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況に著しい影響を与える事象が発生いたしましたので、金融商品取引法第24条の５第４項並びに企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第２項第12号及び第19号の規定に基づき、本臨時報告書を提出するものであります。

2【報告内容】

(1) 貸倒引当金戻入額の計上

①当該事象の発生年月日

2020年３月４日（取締役会決議日）

②当該事象の内容

当社の連結子会社である株式会社アマナデザインを吸収合併存続会社とした連結子会社間の吸収合併を行ったことによる貸倒引当金の一部戻し入れ、加えて、持分法適用関連会社である株式会社DAYS Bookを売却したこと等により、貸倒引当金戻入額を計上いたしました。

③当該事象の損益に与える影響額

当該事象により、2019年12月期の個別決算において、貸倒引当金戻入額89百万円を営業外収益として計上いたしました。

なお、当該貸倒引当金戻入額は連結財務諸表上では全額消去されるため、連結業績への影響はありません。

(2) 法人税等調整額の計上

①当該事象の発生年月日

2020年３月４日（取締役会決議日）

②当該事象の内容

当期の業績および今後の業績の見通しを踏まえ、繰延税金資産の回収可能性について慎重に検討した結果、繰延税金資産の一部取崩が発生したことから、法人税等調整額を計上いたしました。

③当該事象の損益に与える影響額

当該事象により、2019年12月期の連結決算において、法人税等調整額71百万円を計上いたしました。

以　上